

Title	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 第39巻 執筆者紹介・編集後記
Author(s)	
Citation	大阪大学大学院人間科学研究科紀要. 2013, 39, p. 357-358
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24783
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

◇執筆者紹介

片山 悠樹	名古屋商科大学	准教授	(生涯教育学)
木村 和美	人間科学研究科	助教	(生涯教育学)
近藤 博之	〃	教授	(教育社会学)
服部 憲児	全学教育推進機構	准教授	(教育制度学)
山口 洋介	人間科学研究科	大学院生	(教育コミュニケーション学)
三宮 真智子	〃	教授	(教育コミュニケーション学)
大谷 順子	〃	准教授	(地域秩序論)
岡田 千あき	〃	准教授	(国際社会開発論)
福岡 まどか	〃	准教授	(地域知識論)
三好 恵真子	〃	准教授	(人間環境論)
姉崎 正治	〃	大学院生	(人間環境論)
由本 優子	〃	大学院生	(人間環境論)
川端 亮	〃	教授	(経験社会学)
Viktoriya KIM	〃	特任助教	(グローバル30)
田麿 裕祐	立命館大学	研究員	(経験社会学)
堤 修三	人間科学研究科	教授	(福祉社会論)
平尾 一朗	未来戦略機構	特任助教	(経験社会学)
村上 靖彦	人間科学研究科	准教授	(現代思想)
上田 博司	〃	講師	(国際交流室)
丸田 健	〃	准教授	(先端人間科学)

編集後記

『大阪大学大学院人間科学研究科紀要』第39巻をお届けいたします。本巻の原稿執筆、編集・発行にご協力いただきました皆様に心より御礼を申し上げます。とりわけ、私の所属している人類学研究室の補佐員である丹生絵海子さんには編集事務をほとんどお任せしてしまいました。この場を借りて感謝いたします。

近年、大学をめぐる情勢は激変しており、大学の、あるいはその部局の存在意味が取り沙汰される状況になりつつあります。その中で、寄稿者の方々からは、ぶれることない、学問の府としての自負にあふれるご寄稿をいただき、充実した紀要を発行することができました。

長年にわたり本学の研究・教育にご尽力をいただきましたお二人の先生、小泉潤二先生と堤修三先生が、今年度をもって退職されます。本巻には、お二人の先生のご経歴および業績を掲載させていただきました。

(中川)

紀要編集委員

釘原 直樹 (行動学系) 小林 清治 (グローバル人間学系)
中澤 渉 (教育学系) ○中川 敏 (社会学・人間学系)
(○印 委員長)